

令和4年度 井之川中学校部活動規定

【部活動の定義】

部活動とは、学校における課外活動としての教育活動であり、放課後や休業日に体育的又は文化的活動を愛好する生徒が集まり、学校職員の管理下においてよりよい人間形成及び技能向上を目指し、心身の健全な育成を図る自主的活動である。

1 部活動の目標

- (1) 部員相互に切磋琢磨し、協力してよりよい人間関係をつくる社会性を養い、いつも明るく元気な挨拶のできる生徒を育成する。
- (2) 技能の向上を図り、生徒の自己実現の欲求を充足することで、活動に対して前向きに取り組む真摯な態度を育成する。
- (3) 健康・安全に留意しながら活動し、自己の健康管理を積極的に行おうとする態度を育成する。
- (4) 「心・技・体」の健全な育成を目指す。

2 指導者

指導者は、井之川中学校の教職員とするが、外部コーチを依頼するときは「外部コーチに関する内規」のとおりとする。

3 活動時間

- (1) 下校時刻は次のとおりとする。ただし、日没時刻により変更することもある。

月	4	5～7	9	10	11	12・1	2	3		
終了時刻	18:15	18:30	18:00	17:45	※17:30	17:15	17:30	★17:45	18:00	18:00
完全下校時刻	18:30	18:45	18:15	18:00	※17:45	17:30	17:45	★18:00	18:15	18:15

※新人大会まで

★学年末テスト期間まで

- (2) 活動時間延長については、保護者・職員会議の承認を得て行うことができる。また、朝・昼の活動については、職員会議で承認を得て行うことができるが、学校生活・学習面に影響が出ない範囲とする。
- (3) 日没により暗くなる前に生徒を下校させることを原則とする。

4 活動計画

年度始めに各部活動の顧問は練習計画を作成する。また、長期休業中の練習計画は、別途作成する。

5 休業日及び部活動中止

部活動中止は、次のとおりとする。ただし、試合前などでやむを得ず練習をする場合は、校長に届け出て、職員会議で了承を得て実施する。

- (1) テストを挟む7日間（例・・・火・水がテストの場合日曜日～土曜日が部活動中止期間）
- (2) ノー部活動デーを土・日のうちの1日、平日1日は設定する。

6 服装

授業日の登校時の服装は制服とする。活動時及び下校時の服装は、学校用体育服・ジャージまたは各部で認めた服装とする。朝練習後のボランティア活動は部活動の服装でもよい。また、休業中の登下校の服装は、活動時の服装と同じでもよい。

7 経費

各部の経費は、各部後援会費（育成会費）でまかなう。

8 大会の参加

事前に計画書を作成し、大会3日前までに校長の承認を得る。大会会場が遠距離の場合、その交通手段は公共交通機関または旅行者などの利用を原則とする。出場できる大会数上限は、月1回程度、年12回以内を原則とする。

9 入退部の手続き

生徒は保護者の了承を得て、別紙「部活動入部願」を学級担任に提出し、押印を受けた後、顧問に提出する。退部する場合は、別紙「部活動退部願」を顧問及び学級担任に提出し、押印を受ける。

10 その他

- (1) 週休日等の登下校の方法は、授業日の登下校と同じように行う。
- (2) 練習試合や部活動主催の行事等は、事前に計画書（大会等と同様）を校長に提出し、承認を得る。
- (3) 部活動の練習終了後は直ちに下校し、途中買い食いなどの行わないようにする。
- (4) 部活動の範囲内においても本校の生徒であるという自覚を持ち、学校の決まりを守る。大会・練習試合の遠征途中や会場においても同じである。
- (5) 部活動中の飲食については、顧問の責任において行う。
- (6) 年間の大会出場予定表を作成することを原則とする。
- (7) 週休日等における地域や家庭の行事に際しては、部活動の大会でない限り、地域・家庭を優先する。
- (8) 部活動顧問会の出席者は、校長、教頭、各部顧問、部活動係及び関係職員とする。
- (9) 校内の生徒心得や中学生としてのマナー、違反行為をした生徒がいた場合は、臨時の顧問会を開き、対応を検討する。

中学校の部活動は現代の公立中学校の抱える様々な課題を解決するため、重要な役割を担っている。

しかし、その部活動運営にあっても課題を抱え、充実した活動運営が為されていない現状もある。すなわち、勝利至上主義、部活動顧問の不足等がそれである。

学校にあって部活動運営は、人間性育成の場であることを目的とすべきであって、決して勝つためだけの部活動運営は、教育活動の不足についても、顧問の犠牲的、奉仕的精神の上で活動が為されていることを思うとき、顧問の崇高な心情を思いやる必要がなければならない。

本校部活動の更なる充実を願い、ここにコーチの在り方を明文化するものである。

2 手続き

- (1) 部活動顧問が学校長へ外部コーチの招聘を要請する。
- (2) 学校長の了承を受け、顧問及び後援会で人選する。
- (3) 部活動顧問会で提案して広く意見を求め、最終的に学校長の承認を受ける。

3 コーチの選任

- (1) コーチの選出
コーチの選出にあたっては、2の手続きをふまえ、(2)の条件を満たすこと。
- (2) コーチの条件
 - ① 技術指導のみに終始せず、常に生徒指導を重視したコーチであること。
 - ② 指導者としてのコーチであるので、人格が高潔で法令等を遵守できる人材であること。
- (3) コーチの任命
選出されたコーチは、部活動顧問及び後援会長等の同席のもと、学校長より委嘱状を受ける。
- (4) 任期
コーチの任期は原則として1年とし、再任を妨げない。

4 コーチの解任

前項(2)に適しないと学校長が判断したときは、コーチを解任することができる。

附則 これらの規定は平成17年4月1日から発効する。

附則 完全下校時刻改訂及び罰則規定新設。(平成20年4月1日より実施)

附則 下校時の服装について改訂。制服→学校用体育服・ジャージ、または各部で認めた服装
(平成29年4月1日より実施)

附則 期末テスト期間の部活動中止について改訂。(令和2年4月1日より実施)

1 趣旨

学校単独では出場最低人数に足りず、チーム編成が出来ない倍にそれぞれの学校長の判断により、近隣の中学校と合同でチームを編成し、大会に参加出来るようにすることを目的とする。

このことは少子化に伴い、少人数となった既存の運動部に、大会参加の機会を与えようとするものであり、勝利至上主義を第一の目的とする合同チームは適用されない。

2 条件

- (1) 地区内（中体連で地区割りされた11地区）で編成するものとし、合同が適正であると、地区中体連会長と県中体連会長が共に認めた場合に限る。
- (2) それぞれの学校に、その競技の部が存在していること。
- (3) それぞれの学校長が、合同部活動を承認し、合同チームとして計画的・継続的に練習が行われていること。
- (4) 合同チームの承認競技は、個人種目のない下記8競技とし、それぞれの競技の最低出場人数に満たない場合のみ合同チームを編成できる。
 - ① バスケットボール（5）
 - ② サッカー（11）
 - ③ バレーボール（6）
 - ④ ハンドボール（7）
 - ⑤ 軟式野球（9）
 - ⑥ ソフトボール（9）
 - ⑦ ラグビー（12）
 - ⑧ ホッケー（6）
- (5) 合同チームの編成基準
 - ① 最低出場人数に満たない学校で、単独でチームの編成が困難な学校同士の合同チーム。
 - ② 最低出場人数に満たない学校が、部員数に余裕がある学校より部員（当該校登録者以外）を借りて編成する合同チーム。
 - ③ 単独でチームの編成が可能な学校に、最低出場人数に満たない学校の部員を編入した合同チーム。
※ 趣旨を十分踏まえたうえで、上記の編成基準をもとに①から順に優先順位を原則とし、合同が適正かどうかを地区当該競技専門部および地区中体連で協議する。
- (6) 大会参加時の引率については、各校の校長・教員とし、ベンチ入りする監督については、代表校の校長・職員（常勤）とする。
- (7) 登録の申請及び大会参加の申し込みは、代表校の校長が行う。
- (8) ユニホームは、チームとして統一したものを原則とする（校名連記は義務づけない）。
- (9) 合同チームが入賞した場合、表彰状は校名連記でそれぞれの学校に授与する。

3 大会出場への手順

- ① それぞれの学校が、合同チームでの大会出場に合意
- ② 地区大会への出場申請（合同様式－1）を地区中体連会長へ提出（5月末日まで）
- ③ 地区中体連会長が承認（合同様式－2）
- ④ 地区大会への出場 → 県大会出場権獲得
- ⑤ 県中体連会長が承認（合同様式－3、および合同様式－1・2のコピー）
- ⑥ 県中体連会長が承認（合同様式－4）
- ⑦ 県総体への出場

○ 令和4年度 野球部の大会出場予定

- 4月 春季南三島大会（令和3年度分）・田尾旗（令和3年度分）
- 5月 徳之島地区中学校野球大会
- 6月 地区総体(県総体予選)
- 8月 セントラルスポーツ旗(県予選)
- 9月 秋季南三島大会(県予選)
- 11月 徳之島地区中体連新人戦
田尾旗
- 3月 春季南三島大会(県予選)

※ 大島地区の県総体出場枠は4校。

※ 県予選の大会で優勝(春季南三島大会は優勝・準優勝)すると県大会への出場が決定する。

※ その他の島外の地方大会については、学校・保護者の相談の上、出場の有無を決定する。